

けんぱくものしりシート

けん玉



解説員

けん玉は、「けん」と穴の開いた「玉」を糸でつないで作ったおもちゃです。

「けん」には、大皿・小皿・中皿という3つのお皿がついていて、そのお皿に玉を乗せたり、けん先と呼ばれる部分に玉を通したりさまざまな動きを組み合わせて遊ぶことができます。けん玉とよく似た遊びは世界中で楽しまれていて、国ごとにいろんな名前と呼ばれています。



ビル・ボケ

フランス



クーゲル
ファング

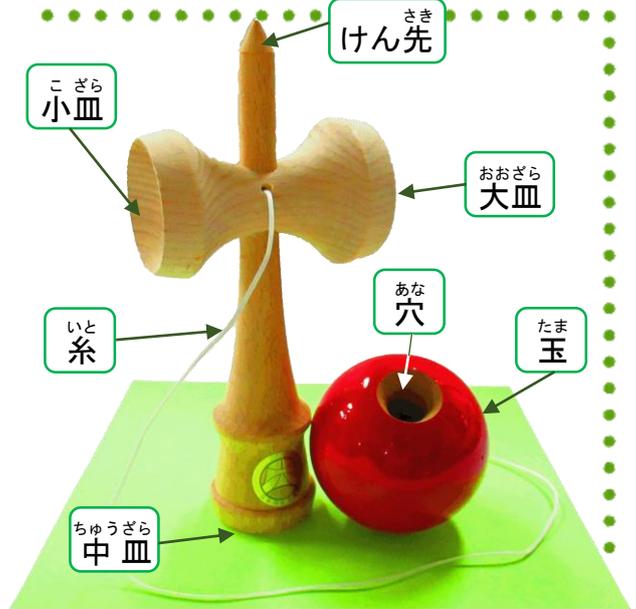
ドイツ



カップ・アンド・ボール

イギリス

アメリカ



最初に遊ばれるようになったのはどこの国なの？



ハクちゃん



『拳会角力図会・下』(1809年)
 「七玉拳」木酒器玉の図



このようなおもちゃがどこで生まれたのか、実ははっきりしていません。もっとも古いものとしては「1585年の夏、街で子どもたちがよく遊んでいるビル・ボケをフランスの王様たちも遊ぶようになった」という記録が残されていて、この遊びが世界中に広まったと考えられています。1800年頃には日本にも伝えられ、七玉拳や拳玉という名前で、大人の間で遊ばれていたという記録も残っていますが、この頃はまだ左の絵のような、今のけん玉とは違った形をしたおもちゃでした。その後1919(大正8)年にはじめて大皿と小皿がついたものが「日月ボール」という名前で発売され、大ヒットしたことで、今のような十字型のけん玉が日本で広まったと言われています。



やってみよう!

お皿

1

たま玉を
まっすぐ
さげて、
すこ
少しひざを
ま
曲げる。



たま玉は
うごかさ
ない!

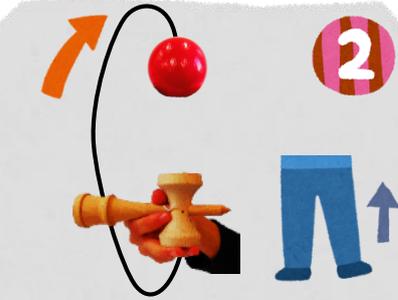
ポイント

その1

けん玉には技によって正しい持ち方があるよ。
おおざら
大皿という技をする時は、親指と人差し指で

「けん」の根本をつまみ中指と薬指は「小皿」
をおさえるようにして持ってみよう!

2



ひざを伸ばしながら、玉を
まっすぐ上にひきあげる。

3

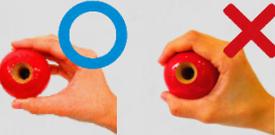


ひざを少し曲げながら大皿で
やさしく玉を受ける。

むずかしい! とう灯台

1

あな
穴が上になるように
たま玉を持ち、けんを
ぶらさげる。



たま玉と手の間には
すきまをあける。

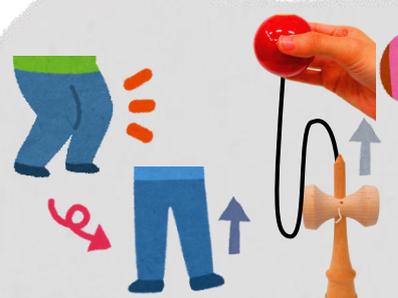
ポイント

その2

けん玉の技を成功させるコツは足にもあるんだ!
かた
肩の幅より少しだけせまく開き、利き手と同じ方

の足を1歩前を出しておくとなんか成功しやすいよ。

2



少し曲げたひざを伸ばしながら、
ぶらさげたけんをまっすぐ
上にひきあげる。

3



ひざを少し曲げながら、
玉の上にけんをのせる。
そのまま3秒止まって
いられたら成功!

参考にした本 『あそぼう、けん玉』 公益社団法人 日本けん玉協会 2016年/

『けん玉』 NPO法人 日本けん玉協会 2003年/ 『けん玉の技123』 日本けん玉協会 2012年 他

来月(1月)の
けんぱくものしりシートは
地質-20だよ!
おたのしみに!



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>

※「けんぱくものしりシート」の内容は発行当時のものです。最新情報ではございませんので、あらかじめご了承ください。
※「けんぱくものしりシート」は解説員が執筆しております。